

科学的裏付けに基づく介護に係る検討会（第4回）議事次第

日時：平成29年12月21日（火）

17:00から19:00まで

於：航空会館 701 会議室

議題

1. 中間とりまとめについて
2. 今後のエビデンスの蓄積に向けて収集すべき情報について
 - 認知症について
 - 利用者の満足度について
 - リハビリテーション以外の介入の情報について
3. その他

資料

- 資料1 中間とりまとめについて（案）
- 資料2-1 介護現場から収集する情報（案）（分野：認知症）①（鳥羽座長・武田構成員提出資料）
- 資料2-2 介護現場から収集する情報（案）（分野：認知症）②（鳥羽座長・武田構成員提出資料）
- 資料2-3 介護施設における利用者満足度（田宮教授提出資料）
- 資料2-4 リハビリテーション以外の介入の情報について
-
- 参考資料1-1 訪問介護におけるサービス行為ごとの区分等について（平成12年3月17日老計発第10号）
- 参考資料1-2 これまで取り扱ったテーマに関連する加算の様式について
- 参考資料1-3 ベンダーヒアリング結果について（既存の介護記録システムにおけるデータ記録状況）
- 参考資料2 介護施設における利用者満足度に関する参考文献（田宮教授提出参考資料）

「科学的裏付けに基づく介護に係る検討会」 構成員

(敬称略、座長を除き五十音順)

座長	鳥羽研二	国立長寿医療研究センター理事長
	秋下雅弘	東京大学医学部附属病院老年病科教授
	伊藤健次	山梨県立大学人間福祉学部福祉コミュニティ学科准教授
	海老原覚	東邦大学医療センター大森病院リハビリ科教授
	近藤和泉	国立長寿医療研究センターリハビリテーション科・部部长
	真田弘美	東京大学大学院医学系研究科 健康科学・看護学専攻 老年看護学/創傷看護学分野教授
	白石成明	日本福祉大学健康科学部リハビリテーション学科教授
	鈴木裕介	名古屋大学大学院医学系研究科地域在宅医療学老年科学教室准教授
	武田章敬	国立長寿医療研究センター在宅医療・地域連携診療部長
	利光久美子	愛媛大学医学部附属病院栄養部部长
	福井小紀子	大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻 地域包括ケア学・老年看護学研究室教授
	藤井賢一郎	上智大学社会人間科学部社会福祉学科准教授
	松田晋哉	産業医科大学公衆衛生学教室教授
	三上直剛	日本作業療法士協会事務局
	八木裕子	東洋大学ライフデザイン学部生活支援学科准教授

※上記の他、葛西重雄参与、宮田裕章教授、田宮菜奈子教授が出席。また、オブザーバーとして、日本医師会、全国老人保健施設協会、全国老人福祉施設協議会から参加。